

# 丹波市下水道施設統廃合について

## 1 下水道事業の現状

◆丹波市では、昭和40年に下水道事業に着手し、平成元年度から平成14年度にかけて集中的に処理場を整備してきました。平成30年度からは統廃合事業に取り組み、令和3年までに4処理場の統廃合が完了し、現在は31処理場において汚水を処理しています。

《地域別の箇所数》

柏原地域	1	山南地域	8
氷上地域	8	市島地域	7
春日地域	7	合計	31

《事業状況》

普及率(整備率)	99.9%
水洗化率(接続率)	98.0%

(令和3年度末)

## 2 統廃合の必要性

- ・下水道使用料収入の減少  
(人口減少・節水機器の普及)
- ・多くの施設の維持管理費の負担
- ・今後必要となる改築更新事業の財源確保

下水道事業を将来にわたり継続するため、

経営の健全化・安定化が必要

処理施設統廃合による下水道事業のスリム化

## 3 統廃合の手法

- ◆核となる処理区(特定環境保全公共下水道処理区、農業集落排水処理区)と隣接する処理区(農業集落排水処理区、コミュニティ・プラント処理区)を統合する。
- ◆廃止する処理場は、汚水貯留機能を持つポンプ場とし、隣接する統合先の管末へ汚水を移送するための圧送管を整備する。また、既設の建物はそのまま有効利用する。
- ◆統合先の処理場の計画能力の範囲で統合を行い、処理場の増設は行わない。

#### 4 処理区統合計画系統図

地域	柏原	氷上						春日						山南						市島																
現況数	1	10						9						8						7																
統合前 35施設																																				
No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	
事業名	公共	公共	公共	特環	コミプラ	農集	コミプラ	農集	特環	コミプラ	コミプラ	特環	コミプラ	農集	農集	農集	農集	農集	農集	農集	特環	農集	特環	農集	農集	農集	特環	農集	特環	農集	農集	特環	農集	農集	農集	
処理区	柏原	氷上中央	氷上東	氷上南	下油利	氷上西	柿柴東	氷の川第3	氷上北	氷の川第1	氷の川第2	黒井	野村	春日西部	国領中央	棚原	春日部北	大路	野上野	春日部西	和田	和田西	小川	草部	南中	和田南	谷川	太田久下	竹田	川東	前山	吉見	鴨庄	美和西	美和東	
経過年数 (令和5年3月末時点)	25	41	25	28	35	26	35	22	20	29	27	25	25	23	21	26	23	21	25	21	30	20	21	31	27	23	26	23	25	29	24	22	26	27	22	
統合系統				↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
事業名	公共	公共	公共	特環		農集		農集	特環			特環			農集		農集	農集	農集	農集	特環		特環			特環		特環		特環		特環				
残存処理区	柏原	氷上中央	氷上東	氷上南		氷上西		氷の川第3	氷上北			黒井			国領中央		春日部北	大路	野上野	春日部西	和田		小川			谷川		竹田			吉見					
残存数	1	6						6						3						2																
統合後 18施設																																				

# 5 処理区統合計画図

